

## 「Web看専だより」発行に寄せて

熊谷市医師会看護専門学校  
校長 西山秀木

日頃から本校の運営にご理解とご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

今月4日、准看護学科と看護学科揃っての最後の卒業式を挙行することができました。准看護学科は、今月末で課程を閉じることになりますが、昭和38年3月に13名の卒業生を送り出して以来、今回の卒業生を含め2,298名が巣立ち、熊谷市を中心とした県北の地域医療を支えていただいております。時代の波とはいえ、准看護学科の課程廃止は、大変残念でなりません。

4月7日には25名の新入生を迎え、新しい年度が始まります。学生数が減少する中で厳しい学校運営が続くと思いますが、教職員一丸となり、より良い学校づくりに邁進していく所存でございますので、引き続きご支援・ご協力をお願い申し上げます。

今年度も皆様のご協力をいただき、学校ホームページ上に「Web看専だより」を掲載することができました。今後も看専だよりはウェブで発信していきたいと思っておりますので、冊子での発行を楽しみにされていた皆様には誠に申し訳ございませんが、ご理解賜りますようお願い申し上げます。

是非「Web看専だより」をご覧いただき、ご意見、ご感想などをお寄せいただければ幸いです。